

国際交流員マシアスのコラム 祭日(Feiertage)



第21回グリムの里 夏季日本語講習会

今年も段々終わりが近づいてきて、もうすぐ年末の休みがやって来ますね。今回は、ドイツと日本の「休み」の違いについてご紹介いたします。

ドイツと日本はどちらも勤勉で有名ですが、私は特に日本の方が一生懸命働いていると思います。

そのうえ、日本では有給休暇の全部をあまり取らないと聞きました。それと違ってドイツでは、たいていの人が30日の有給休暇を残らないように全部取ってしまします。日本人に比べてたらドイツ人はあまり仕事をしないと思われそうですね。しかしよく考えてみると、有給休暇をあまり取らない代わりに、日本の方が祝日は多いのです。日本は一年間で15日の祝日があります。オーストリアの17日まではいきませんが、ドイツの10日より5日多いです。そしてもう一つ、日本には振替休日がありますね。それはドイツやヨーロッパに全くない休日です。私が学生の時に振替休日があると嬉しかったのですが。

これらを考慮すれば、ドイツ人と日本人が取る休日の数にあまり差はない気がします。



書道体験

また、お互いの国の祝日を知ることには役に立つと思います。10年前のことですが、初めて日本のビザを申請するために、車で3時間をかけて日本総領事館に行きました。しかし、その日は敬老の日(9月15日)のためにお休みで、はるばる総領事館までやって来たのに、次の日も一回行くことになってしまいました。外国の祝日を知ることが大切なのだと思いついた日でした。



浴衣着付け体験

もうすぐお正月ですが、ドイツも日本も1月1日は大切な家族と一緒に一年を顧みるときだと思います。私も今年はたくさん良いことがあったのでゆっくり顧みたいと思います。それでは良いお年を！
Guten Rutsch ins Neue Jahr!



ふくべ細工体験

今回は、専門の講師による日本語の授業をはじめ、書道・茶道体験、浴衣着付け体験などの日本の伝統文化を体験するプログラム、そして石橋高校での交流会など、多様な行事に参加していただきました。毎年広報しもつけの6月号で、ミュンヘン大学生をお世話していただくホストファミリーを募集していますので、国際交流に興味のある方はぜひ参加してみてください。

ドイツ風クリスマス会

国際交流員の「マシアスの町遊び」第2回
クリスマスシーズンがやってきました！今年も下野市国際交流協会ではクリスマス会を開催します。クリスマス音楽の発表会(ピアノや合唱など)やサンタクロースによるクリスマスのお話聞かせが行われます。ドイツレストランのおいしい料理、ワイン、ビールをご用意します。また、プレゼント抽選会も開催する予定です。サンタクロースと一緒にドイツ風のクリスマス会で楽しい時間を過ごしましょう！

会場準備の都合上、できるだけ前売り券をお求めください。皆さんのご来場をお待ちしています！

日時：12月14日(日) 午後3時
場所：グリムの館 多目的ホール
下野市国際交流協会会員

前売り券：1,000円
当日券：2,000円
下野市国際交流協会会員

一般 1,500円
2,500円
☆当日国際交流協会に入会した場合、協会年会費込みで2,000円とお得です！

※小学生は半額、未就学児は無料
■前売り券の販売場所：下野市国際交流協会事務局(市役所国分寺庁舎生活安全課)またはグリムの館

■定員：70名
■申し込み・問い合わせ先
下野市国際交流協会事務局(国分寺庁舎2階 生活安全課内)
☎(40)5555

✉sekatsu@city.shimotsuke.lg.jp

携帯電話市ホームページ

■人口と世帯 (11月1日現在)
人口 / 60,274人(+31)、男性 / 30,010人(+15)、女性 / 30,264人(+16)、世帯数 / 22,544世帯(+14)



TAKE FREE

広報しもつけを設置協力いただけるコンビニエンスストアを募集しています。ご協力いただける場合は総合政策課 ☎0285(40)5550 情報広報グループまでご連絡ください。

PC・スマホ市ホームページ

